

令和7年度 奨学生（日本学生支援機構以外）募集のご案内

詳細については各団体のHPに掲載されていますので、確認してください。

応募書類が届いている場合もありますので、学生支援課（学生支援センター2階奨学支援グループ室）へお問い合わせください。

なお、大学の推薦書が必要な場合は余裕をもって申し込んでください。締切は厳守です。

ここに記載された奨学生以外にも、国や地方公共団体、各種法人による奨学生制度がありますので、HP等で確認してください。

島根大学HP（奨学生関係） https://www.shimane-u.ac.jp/procedure/tuition_waiver/scholarship/tadantai.html

| 番号 | 奨学団体名等 | 奨学生区分 | 出願資格概要等 | 提出書類 | その他 |
|----|---|------------------|---|--|---|
| | 奨学生名称 | 奨学生月額 | | 出願方法 | |
| | HPアドレス | 年額・給付期間等 | | 締切日 | |
| 1 | 一般財団法人 全国大学生協連奨学財団（略称:大学生協奨学財団） | 給付奨学金 | <p>対象者：扶養者が死亡したため学業継続が経済的に著しく困難である学生。</p> <p>応募資格</p> <p>(1)～(3)のいずれかに該当する学生で、扶養者を亡くされてから原則として12ヶ月以内の方</p> <p>(1)対象の大学・高等専門学校に在籍している大学生、院生、または専門学校生、高専生</p> <p>(2)対象のインターナショナルカレッジの組合員である学生、または対象の大学が加入する大学生協の組合員である高校生。</p> <p>※(2)について・・・現在組合員でなくとも、加入した後に応募することができます</p> <p>(3) CO・OP学生総合共済の加入者(被共済者)である大学生、院生、高専生、専門学校生、専修学校生。</p> | HPを確認 | ※扶養者が死亡されてから卒業までの期間が5ヶ月以内の場合は、1ヶ月につき2万円の割合で給付します。 |
| | たすけあい奨学制度 | | | 財団HP応募フォームから応募又は提出書類を郵送 | |
| | https://www.univcoop.or.jp/syogakuizardan/index.html | 120,000円 | | 応募受付は毎日（扶養者が亡くなられてから原則1年以内に応募） | |
| 30 | 公益財団法人 中谷財団 | 給付奨学金 | <p>【対象者】</p> <p>海外での国際会議・研究会等に参加し研究発表を行うための費用を対象とし、日本の大学およびこれに準ずる研究機関に属する研究者（大学院生を含む）、または技術者より申請。</p> <p>募集締切日に40歳以下の方。</p> | 詳細は募集要項参照。 | 募集要項で確認 |
| | 海外派遣 | | | Web応募サイトから応募 | |
| | https://www.nakatani-foundation.jp | 渡航費+滞在費 上限40万円 | | 募集要項で確認 | |
| 67 | 公益財団法人 交通遺児育英会 | 貸与奨学金（無利子） | <p>【応募資格】</p> <p>保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に就学が困難な生徒・学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含む。</p> <p>（申込時25歳までの人）</p> <p>※当会の規定する後遺障害とは、自動車損害賠償保険法施行令別表第1及び別表第2の第1級から第7級までの障害、身体障害者福祉法の第1級から第4級までの障害、又は精神保健および精神障害者福祉法の第1級から第3級までの障害</p> | HPからダウンロード可能または、交通遺児育英会奨学課に電話依頼 | 入学一時金 40万円～80万円（1年次1回限り・全額貸与）家賃補助（月額15,000円）あり |
| | 令和7年度奨学生募集 | 4～6万円（うち2万円は給付） | | 郵送 | |
| | https://www.kotsuji.com | その他参照 | | 在学募集：R7.10.31(金) 第1次予約募集：R7.8.31(日) 第2次予約募集：R8.1.31(土) | |
| 68 | 公益財団法人 交通遺児育英会 | 貸与奨学金（無利子） | <p>【応募資格】</p> <p>保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に就学が困難な生徒・学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含む。</p> <p>（申込時25歳までの人）</p> <p>※当会の規定する後遺障害とは、自動車損害賠償保険法施行令別表第1及び別表第2の第1級から第7級までの障害、身体障害者福祉法の第1級から第4級までの障害、又は精神保健および精神障害者福祉法の第1級から第3級までの障害</p> | HPからダウンロード可能または、交通遺児育英会奨学課に電話依頼 | 家賃補助（月額15,000円）あり |
| | 令和7年度奨学生募集（大学院） | 5～10万円（うち2万円は給付） | | 郵送 | |
| | https://www.kotsuji.com | その他参照 | | 在学募集：R7.10.31(金) 第1次予約募集：R7.8.31(日) 第2次予約募集：R8.1.31(土) | |
| 76 | 公益財団法人 キーエンス財団 | 給付奨学金 | <p>【応募資格（新入生）】</p> <p>以下のいずれの各項にも該当する者</p> <p>1 2026年4月に日本の大学に入学する者 (4年制の学部・学科生に限る。ただし、通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。)</p> <p>2 2026年4月1日現在、20歳以下である者</p> <p>3 経済的な支援を必要とする者</p> <p>※日本学生支援機構を含む他の奨学生との併用について</p> <p>(併用とは、当財団の奨学生に加え、期間を一部でも重複して他の奨学生を受給すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸与型奨学金：併用可 ・給付型奨学金：併用不可(但し海外留学支援の奨学生は併用可) ・国の修学支援制度による授業料等減免：併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額または免除される制度：併用可 | 一次選考通過者のみ ①大学の学生証②在籍大学の在学証明書（原本）③卒業高校の調査書（原本）④世帯全員分の住民票の写し（原本）⑤所得・課税証明書又は非課税証明書・住民税決定証明書等の原本⑥健康保険証（家族全員分） ※「応募の手引き」を参照 | 給付期間：2026年4月～2030年3月（最短修業年限） 募集期間 【一次選考】Web登録：2026.2.2(月)～4.3(金)午前10時 【二次選考】書類提出：2026.4.9(木)～4.22(水)当日消印有効 Web登録：2026.4.9(木)～4.22(水)午前10時 |
| | 2026年度 奨学生募集 | 100,000円 | | 財団HP上で必要事項及び小論文を登録する。 | |
| | https://www.keyence-foundation.or.jp/ | | | その他を参照 | |

| 番号 | 奨学団体名等 | 奨学金区分 | 出願資格概要等 | 提出書類 | その他 |
|----|---|----------------|---|---|---|
| | 奨学金名称 | 奨学金月額 | | 出願方法 | |
| | HPアドレス | 年額・給付期間等 | | 締切日 | |
| 81 | 公益財団法人 ヨネックススポーツ振興財団 | 給付奨学金 | 応募資格 スポーツを積極的に行うジュニアで、スポーツを通じ明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与し、他の模範となる方とします。但し、スポーツプロフェッショナル認定者や企業とのスポンサー契約をされている方は申請できません。 | (1) 在学証明書（学生証は不可）(2) 身元保証書 (3) 推薦書①（学長又は学部長）(4) 推薦書②（指導者）(5) 論文 ※詳細は募集要項を参照 | 受付開始：R7.10.8 10:00 一次締切：R7.11.6 15:00 最終締切：R7.12.2 15:00 審査結果：R8.3月上旬（予定） |
| | 2026年度奨学事業【ジュニア育成奨学金】 | | 1. 全てのスポーツ競技で、専攻するスポーツの種目において自他ともに認める力量を有していること。 2. 海外からの留学生を含み、スポーツ振興を目指すジュニアアスリートまたは将来の指導者を目指している方。 3. 年齢は、2026年4月2日時点で満30歳未満。 | 【Web申請】 | |
| | http://www.yonexsports-f.or.jp | 年間60万円（月5万円）以内 | | R7.12.2(火)15:00 | |
| 85 | 公益財団法人 島根県育英会 | | 【応募資格】 学校教育法に基づく大学・大学院等に在学または進学予定の島根県出身者。ただし、大学等の通信制及び夜間部は除きます。 ※島根県出身とは次の(1)～(3)のいずれかに該当する場合をいう。 (1)島根県での生活経験がある場合 (2)父母若しくはこれに準ずる人又は祖父母の住所が島根県内にある場合 (3)上記(1)または(2)に準ずるものとして育英会が特に認めた場合 | ①入寮願書②市町村が発行する生計維持者の「令和7年度所得課税証明書」③大学等の在学証明書④大学等の学業成績証明書⑤健康診断書⑥入寮希望調書 ※詳細は募集要項参照 | 申込受付期間 第一期：R7.9.1(月)～R7.10.31(金) 第二期：R7.12.1(月)～R8.3.31(火) |
| | 令和8年度 大阪学生会館入寮生募集 | | | 育英会へ送付又は持参 | |
| | https://www.shimane-ikuei.or.jp | | | 第一期：R7.10.31(金) 第二期：R8.3.31(火) | |
| 88 | 株式会社QOLサービス (総合介護施設ありがとう) | 貸与奨学金 | ・介護福祉士を目指す人のための奨学金 ・将来、当該法人で働くことを決意している学生を支援するための制度 ・資格取得後、当該法人に5年勤続で全額返済免除となる。 | | ・支給期間は卒業までの2年間 ・入学時貸付金は入学金・授業料・教科書代他として貸付 ・詳細については、HPに記載の問い合わせ先へ連絡 |
| | 総合介護施設「ありがとう」奨学金 | 60,000円 | | HPに記載の問い合わせ先で確認 | |
| | https://takinouarigatou.com/ | 入学時約25万円 | | HPに記載の問い合わせ先で確認 | |
| 93 | 国際ロータリー第2690地区 | 給付奨学金 | 1.7つの重点分野(◆)のいずれかに該当する分野を履修すること。 ◆平和構築と紛争予防 ◆疾病予防と治療◆水と衛生◆母子の健康 ◆基本的教育と識字率向上 ◆地域社会の経済発展 ◆環境 2.2026年7月1日から2027年6月30日の新学期から大学院レベルの教育機関での留学を開始すること。 3.優れた親善使節として活動に取り組む準備ができている学生であること。 4.応募時に申請者の現住所、本籍、通勤先、通学先、住民登録、帰省先のいずれかが国際ロータリー第2690地区（岡山・島根・鳥取）内にあること。 5.現ロータリアン、ロータリー関係組織職員、その配偶者・直系卑属・直系卑属の配偶者、直径尊属、ロータリー財団または国際ロータリーと提携する機関・組織・団体の職員でないこと。 6.元ロータリアンおよびその配偶者・直系卑属・直系尊属の配偶者・直系尊属でないこと（本人または親族の退会から3年間適用）。 7.留学する国の言語に堪能で、留学する教育機関において正規の研究に従事する際、不都合のないレベルであること。 8.他の地区のロータリー財団補助金奨学金を受けていないこと。 | 1.申請書(日本語と英語の両方), 2.履歴書または職務経歴書(日本語と英語の両方), 3.留学先大学院の無条件の入学を証明するもの, 4.語学力テストの結果(コピー可) ※詳細は募集要項を参照 | 奨学金の額：30,000～50,000ドル 奨学金の期間：1～4年間 地区選考：2026年2月～3月 (地区担当役員による書類・面接審査) ※面接は日本語。筆記試験なし。 |
| | 2026-27年度 国際ロータリー第2690地区 ロータリー財団 グローバル補助金奨学生募集 | その他参照 | | 地区ロータリー財団事務所へメールで提出 署名欄がある書類及び原本の提出が必要な書類はPDFで提出 | |
| | http://www.zaidan-rid2690.jp/scholarship/ | | | R7.11.30(日)必着 | |
| 99 | 一般社団法人 先端教育振興機構 | 給付奨学金 | 【応募資格】 以下の(1)～(6)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)専門職大学院に進学した新1年生であること (3)2年制以上の課程に学ぶ者であること (4)応募締切時点で年齢35歳以下であること (5)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (6)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績、家計状況に関する応募の目安は募集要項を参照 | ①奨学生願書(所定様式)②在学証明書③成績証明書④住民票の写し(同一世帯全員分)⑤所得を証明する書類(家計支持者の所得)⑥個人情報取り扱いに関する同意書(所定様式) ※「応募書類の手引き」必読 | 【募集期間】 R7.10.1～R7.11.30 【給付期間】 2年間（1年次・2年次） 【給付時期】：1月下旬に年額を一括給付 |
| | 令和7年度先端教育新奨学金（給付型）奨学生募集 | | | 法人宛郵送 | |
| | https://www.aepi.jp/ | 年額48万円 | | R7.11.30(日)必着 | |

| 番号 | 奨学団体名等 | 奨学金区分 | 出願資格概要等 | 提出書類 | その他 |
|-----|---|--------------|---|--|--|
| | 奨学金名称 | 奨学金月額 | | 出願方法 | |
| | HPアドレス | 年額・給付期間等 | | 締切日 | |
| 100 | 一般財団法人 荒井芳男記念財団 | 給付奨学金 | <p>【応募資格】</p> <p>以下の項目すべてに該当する方が応募可能。他の奨学金等との併用についての制限はなし。</p> <p>1. 2025年4月1日現在において、日本の4年制大学の1年生以上に在籍する大学生である者（現時点で大学院生は除く） 2026年4月1日から大学院へ進学される方は基本的に応募不可。</p> <p>一方応募人数にもよるが、低所得者の救済措置として応募を許可する場合もある。その際は「事前審査表」と「合格通知書」を提出。</p> <p>2026年4月1日から就職される場合は応募できない。</p> <p>2. 学部、学科は機械系、工学系、化学系、電気系である者（生命化学、生物科学、薬学等除く） 3. 2025年4月1日現在、23歳以下である者 4. 2025年4月1日現在、日本国籍または日本の永住権を有する者 5. 最短修業年限にて卒業の見込みがある者 6. 過去に当財団の奨学金または研究助成金を受給していない者（支給は一度限り） 7. 当財団の奨学生ではない者 8. 学業優秀であり、品行方正である者 9. 経済的支援を必要とする者（両親不在、母子家庭、他経済的な理由により学費の支弁が困難である世帯等） 10.当財団が定める報告書を期日までに提出できる者</p> | (1)書類送付書(2)願書(写真添付)(3)応募時誓約書(4)小論文(5)大学の学生証(写真付)(コピー)(6)在学証明書(7)成績証明書(8)住民票の写し（原本）（世帯全員分の記載があるもの）(9)2024年度（令和6年）家計支持者全員の所得課税証明書、学生本人のアルバイト収入等 ※詳細は募集要項を参照 | <p>【募集期間】：R7.10.15（火）～R7.12.19（金） レターパック等A4サイズの封筒1通に全ての書類を入れること。</p> <p>募集期間内に「事前審査表」をe-mailにて送付。その結果を受け書類を郵送。</p> <p>R7.12.19（金）当日消印有効 ※事前審査あり</p> |
| | 2026年度奨学金募集 | | | | |
| | https://avzaidan.com/ | 200,000円 | | | |
| 101 | 公益財団法人 電通育英会 | 給付奨学金 | <p>【対象地域・団体】</p> <p>1. 日本国内に団体の事務所（拠点）があること 2. 大学公認団体ではない学生グループの場合は、顧問・指導教員が存在すること 3. 団体としての活動実績が2年以上あること</p> <p>【助成対象活動】（次の1～3を全て満たすこと）</p> <p>1. 次世代リーダーの育成・リーダーシップ育成に資する活動 2. 大学生が主体となって活動する育成プログラム 3. 多様な活動分野・テーマを対象</p> <p>※詳細は募集要項を確認</p> | 1.助成申込書(PDFフォーム), 2.直近の決算報告書, 3.直近の活動内容がわかる資料 ※詳細は募集要項を参照 | <p>【応募受付期間】：R7.10.10(金)～R7.12.5(金) 【助成期間】：R8.4.1(水)～R9.3.31(水)</p> <p>財団HPの応募サイトから申し込む</p> <p>R7.12.5(金)17時30分まで</p> |
| | 2026年度 学生による「次世代リーダー育成活動」助成事業 | | | | |
| | https://www.dentsu-ikueikai.or.jp | 1団体100万円（上限） | | | |
| 102 | 一般社団法人 霞山会 | 給付奨学金 | <p>【応募資格】</p> <p>1) 日本国籍を有する者 2) 日本の大学院（修士・博士課程）に在籍（2026年4月入学予定も含む）し、事項の各分野を専攻する者（研究生・ポスドクは応募不可） 3) 近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 4) 応募時に下記の年齢の者 ①修士課程在籍（2026年4月入学予定も含む）者…30歳未満 ②博士課程在籍（　　〃　　）者…40歳未満 5) 給与所得者ではない者（他の奨学金等の併給も不可） 6) 将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 7) 成績優秀で心身ともに健康な者</p> | (1) 申込書（定型フォームに記入）(2) 研究計画書及び研究業績(3) 在学証明書(4) 成績証明書（大学入学以降のもの）(5) 小論文「現在の研究テーマ選択理由とその展望」(6) 推薦状 ※詳細は募集要項を参照 | 給付対象期間：修士課程在籍者 支給開始から2年間 博士課程在籍者 支給開始から3年間 選考時期：2月書類選考、3月最終選考（現地（港区赤坂）受験、交通費等自己負担） |
| | (財)霞山会2026年度 大学院生対象奨学金 | 100,000円 | | | |
| | https://www.kazankai.org/ | | | | |
| 103 | 一般社団法人 霞山会 | 給付奨学金 | <p>【応募資格】</p> <p>1) 日本国籍を有する者。 2) 留学先において奨学金の支給及び宿舎の無償供与がない大学・研究所間の交換協定（ダブルディグリー制度等も含む）を利用し、中国または台湾に留学する者。</p> <p>なお、中国あるいは台湾の大学（大学院）における学部生（院生）、あるいは研究機関における研究員として在籍（予定者も含む）し、同署で研究を継続する者は対象としない。※台湾留学を希望する者は、留学時に日本の大学（大学院）在籍を条件とする。</p> <p>3) 近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者。 4) 留学時に大学3年以上で、将来研究職を希望する者、あるいは現在研究職に携わる者。 5) 留学時の年齢が満35歳未満の者。 6) 心身ともに健康な者。</p> | (1) 申込書（定型フォームに記入）(2) 研究計画書及び研究業績(3) 成績証明書（大学入学以降のもの）(4) 小論文「なぜ海外留学を希望するのか」(5) 推薦状(6) 中国語レベルを証明するもの（コピー可） ※詳細は募集要項を参照 | 支給対象期間：2026年4月～2027年7月の間のうち6月～11月 選考方法：一次選考：書類選考、二次選考：筆記試験及び面接（2月末～3月実施）対象は一次選考を通過した者（会場までの交通費等自己負担） 留学先は中国・台湾ともに教育部が認可した4年制大学、または国家レベルの研究機関のみ |
| | 2026年度（財）霞山会 中国・台湾へ留学する日本人学生への奨学金支給 | 130,000円 | | | |
| | https://www.kazankai.org/ | | | | |

| 番号 | 奨学団体名等 | 奨学金区分 | 出願資格概要等 | 提出書類 | その他 |
|-----|---|---------------------------|--|--|---|
| | 奨学金名称 | 奨学金月額 | | 出願方法 | |
| | HPアドレス | 年額・給付期間等 | | 締切日 | |
| 105 | ガクシー財団 | 給付奨学金 | <p>【応募資格】</p> <p>(1)大学・大学院（博士課程含む）理工系学部に在籍している者。 (2)品行方正で、態度・行動・発言に社会的良識のある者。 (3)心身ともに、修学に支障がない健康状態であると認められる者。 (4)給付後に一度行われる支援者との面談に参加できる者。</p> | <p>①在学証明書②家計支持者の世帯の住民票（本人分を含む）③証明写真データ ※詳細は募集サイトで確認のこと</p> <p>(1)奨学金情報サイト『ガクシー』へ会員登録の上、応募フォームより必要事項を入力。</p> | <p>【給付開始時期】2025年12月下旬予定※一括給付 【成績制限・所得制限】なし 【選考等】 応募データ、応募書類の審査により選考。その後1回の面接（Web面接可）を行い候補者を内定。</p> |
| | ともに歩む奨学金 | | | | |
| | https://gaxi.jp/organization/QB5eDReMNvRKXEWd/project/m7IW1gxEDnRoQeap | 850,000円 | | | |
| 106 | 国際ロータリー第2690地区 | 給付奨学金 | <p>【プログラムの目的】国際ロータリーのロータリー財団の使命である世界理解、親善、平和を促進するために、グローバル補助金奨学生に該当しない学生の支援を行うこと。</p> <p>【応募資格】</p> <p>1.2026年7月1日から2027年6月30日の期間内に学部または大学院の留学を開始すること。 (在学中でも応募できますが、すでに授業料の支払われた期間は対象となりません)</p> <p>2.優れた親善使節として活動に取り組む準備ができている学生であること。</p> <p>3.応募時に申請者の現住所、本籍、通勤先、通学先、住民登録、帰省先のいずれかが国際ロータリー第2690地区（鳥取・島根・岡山）内にあること。</p> <p>4.現ロータリアン、ロータリー関係組織職員、元ロータリアン（本人の退会から3年間適用）、これらすべての人の配偶者、直系卑属、直系卑属の配偶者、直系尊属でないこと。</p> <p>5.留学する国の言語に堪能で、留学する教育機関において正規の研究に従事する際、不都合のないレベルであること。（CEFR Level B2以上）</p> <p>6.他の地区のロータリー財団補助金奨学生を受けていないこと。</p> <p>7.海外から日本への留学ではないこと。</p> | <p>1.申請書 2.小論文(留学先使用言語と日本語) 3.語学力証明書 4.推薦書 5.成績証明書 6.入学許可書 または在学証明書 7.語学力テストの結果(コピー可) ※詳細は募集要項を参照</p> <p>メールで提出 ※提出前に応募先クラブへ必ず連絡する</p> | <p>【奨学金の対象】本人のエコノミー往復航空券代、授業料、教材費、学生寮二人部屋程度の下宿代、大学食堂程度の食費、保険料等 【奨学金の期間】1年間 【地区選考】2026年2月28日～4月4日（地区担当役員による書類・面接審査） ※面接は日本語。筆記試験なし。</p> |
| | 2026-27年度 国際ロータリー第2690地区 ロータリー財団 地区補助金奨学生募集 | | | | |
| | http://www.zaidan-rid2690.jp/scholarship/ | 10,000～20,000米ドル | | | |
| 107 | 公益財団法人 岩谷直治記念財団 | 給付奨学金 | <p>【応募資格】</p> <p>応募者は、学業成績が優秀であって、学生生活上、経済的援助を必要とし、次の全ての条件に該当する者とします。</p> <p>(1)日本国籍を有する者 (2)2026年4月1日時点で日本に在住し、大学院の修士課程または博士課程に在籍している者または入学決定者 (3)自然科学系および関連する学際分野を専攻している者 (4)2026年4月1日時点の年齢が修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満の者 (5)2026年4月以降、他機関から奨学金や研究支援金等を受けない者（ただし、大学からの月額10万円未満の奨学金は除く） (6)学位取得にあたり、経済的援助を必要とする者 (7)奨学金支給1年目に5回開催する奨学生例会に年間を通して出席し、奨学生としての義務を果たせる者 (8)奨学期間中に他国への短期留学、交換留学等により日本を離れる予定のない者 (9)奨学金支給終了後も当財団との関係を継続する意思のある者 (10)国際交流と親善を積極的に行う者 ※詳細は募集要項を参照</p> | <p>(1)経歴書(様式1)(2)身上書(様式2)(3)研究計画/その他(様式3)(4)自己紹介(様式4)(5)推薦状(様式5)(6)在学証明書(7)成績証明書(8)健康診断書</p> <p>岩谷直治記念財団Web申請システムから提出</p> | <p>募集期間：2025年12月1日（月）～2025年12月20日（土） 支給期間：2026年4月1日より標準年限までの最長2年間 奨学生の義務あり。詳細は募集要項を参照。</p> |
| | 第3回（2026年度）岩谷日本人大学院生奨学助成 | 150,000円 | | | |
| | https://www.iwatani-foundation.or.jp/ | 別途、例会出席及び学会発表（1回のみ）旅費等を補助 | | | |
| 108 | 公益財団法人 センコームらい財団 | 給付奨学金 | <p>【応募条件】</p> <p>1.文部科学省の「高等教育の修学支援新制度」の対象者(多子世帯を含む)であり、予約採用された方 2.2026年4月入学予定の新1年生であること 3.「THE日本大学ランキング2025総合ランキング」の上位100位以内の大学へ進学する方 4.4年制の学部・学科であること（6年制の学部・学科は除く）</p> | <p>①奨学生願書②小論文③大学等奨学生採用候補者決定通知（コピー） ①②は財団HPからダウンロード</p> <p>事務局へ郵送</p> | <p>※自宅生は対象外 【募集期間】R8.3.1(日)～R8.4.15(水) 【給付期間】2026年4月から2030年3月まで 【給付時期】入学一時金は新規入学者のみ対象。7月に一括給付 月額奨学金は新年度（7月,11月）、次年度以降（5月,11月）に6か月分ずつ支給</p> |
| | 令和8年度奨学生募集 | 自宅外生50,000円 | | | |
| | https://senko-mirai-foundation.com/ | 入学一時金400,000円 | | | |

令和8年度 奨学生（日本学生支援機構以外）募集のご案内

詳細については各団体のHPに掲載されていますので、確認してください。

応募書類が届いている場合もありますので、学生支援課（学生支援センター2階奨学支援グループ室）へお問い合わせてください。

なお、大学の推薦書が必要な場合は余裕をもって申し込んでください。締切は厳守です。

ここに記載された奨学金以外にも、国や地方公共団体、各種法人による奨学金制度がありますので、HP等で確認してください。

島根大学HP（奨学生関係） https://www.shimane-u.ac.jp/procedure/tuition_waiver/scholarship/tadantai.html

| 番号 | 奨学団体名等 | 奨学金区分 | 出願資格概要等 | 提出書類 | その他 | |
|----|---|----------|--|--|---|--|
| | | | | 出願方法 | | |
| | | | | 締切日 | | |
| 1 | 一般財団法人 全国大学生協連奨学財団（略称:大学生協奨学財団） | 給付奨学金 | <p>対象者：扶養者が死亡したため学業継続が経済的に著しく困難である学生。</p> <p>応募資格</p> <p>(1)～(3)のいずれかに該当する学生で、扶養者を亡くされてから原則として12ヶ月以内の方</p> <p>(1)対象の大学・高等専門学校に在籍している大学生、院生、または専門学校生、高専生</p> | HPを確認 | <p>※扶養者が死亡されてから卒業までの期間が5ヶ月以内の場合は、1ヶ月につき2万円の割合で給付します。</p> | |
| | たすけあい奨学制度 | | | 財団HP応募フォームから応募又は提出書類を郵送 | | |
| | | 120,000円 | | 応募受付は毎日（扶養者が亡くなられてから原則1年以内に応募） | | |
| 2 | 公益財団法人 日本通運育英会 | 給付奨学金 | <p>【応募資格】</p> <p>以下の要件をすべて満たす方が申請できます。</p> <p>A. 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。</p> <p>B. 2026年4月現在、18歳以上25歳以下である方。</p> <p>C. A項を原因として、経済的に修学が困難であると認められる方。</p> <p>D. 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。</p> <p>※詳細は募集要項を参照</p> | A.日本通運交通遺児等支援奨学金申請書 B.学校長又は学部長等の推薦書 C.調査書又は成績証明書 D.在学証明書 E.保護者等の収入・所得を証明する書類 F.交通事故証明書の写し G.死亡診断書の写し、または障害者手帳、精神障害者手帳、交通事故との関連性が判る診断書等の写し H.戸籍謄本（原本） | <p>給付の交付開始は7月から（4月に遡及）。</p> <p>給付は半年分を一括振込。</p> <p>応募期間：R8.4.1～5.15</p> | |
| | 2026年度「日本通運交通遺児等支援奨学金」 | 30,000円 | | ※詳細は募集要項を参照 | | |
| | http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/ | | | 本人から直接事務局へ郵送。（レターパックまたは簡易書留） | | |
| | | | | R8.5.15（事務局必着） | | |